Vol.21　～スポーツと娯楽・観光　リヤドマラソン開催～

日・サウジ・ビジョンオフィス・リヤド　長澤　諒祐

第四回リヤドマラソン開催

2025 年 2 月 8 日、リヤドマラソンがリヤド市北西部で開催された。サウジ・スポーツフォー・オール連盟が主催する本大会は 2022 年にサウジアラビアで初めて開催されたフルマラソンレースの第四回目に当たる。また、日本のアシックスが戦略的パートナーとして協賛しており、大会 3 日前から開催されるスポーツ Expo での出店や現地ランニングコミュニティとのイベントなどをサポート。配布されたシャツにロゴマークがプリントされているなど、日本とのつながりも感じられた。本大会では、フルマラソン（42.195km）、ハーフマラソン(21.0975km)、10km、4km の計 4 種目が設定されており、合計で 4 万人が登録した。

<リヤドマラソンの様子>

（日・サウジ・ビジョンオフィス撮影）

娯楽・観光としてのマラソン

筆者が出走したハーフマラソン（21km）のコースは、リヤド市北西部の Bluevard World 付近をスタート・ゴールとし、そのさらに西側を走るルートが設定されていた。普段は車の中から眺めることの多い街並みを、大勢のランナーとともに駆け抜ける機会は貴重であり、リヤドの多彩な景色を体感する良い機会となった。 また、ランナーの中には、走りながら記念撮影を楽しむ姿も多く見られ、競技としてのマラソンだけでなく、娯楽としてのマラソンという側面も感じられた。 本大会の特筆すべき点として、エイドステーションでは中東ならではの「デーツ」が提供され、エネルギー補給として親しまれていた。また、フルマラソンのコースには、リヤドの歴史的なディルイーヤ遺跡周辺も含まれており、観光とスポーツを融合させた大会の特色がうかがえた。

サウジアラビア Vision2030 との関わり

サウジアラビア政府は、国家改革戦略「ビジョン 2030」において、「週に 1 回以上運動する人の割合を 13%から 40%に引き上げる」という目標を掲げるとともに、観光誘致にも注力している。本大会はスポーツ習慣の定着を促すと同時に、国外からのランナーの訪問を増やすきっかけとなることが期待される。また、こうしたスポーツイベントの開催が増えることで、サウジアラビアのスポーツ振興と観光促進に貢献が期待される。（2025 年 3 月）

<スタート地点の様子>

（ARAB NEWS より写真引用）

お問合せ先

日・サウジ・ビジョンオフィス・リヤド
Address: 5th Floor, Council of Saudi Chamber Building, Riyadh 11614
Tel: +966-11-219-9155　E-mail: infovo@sj-visionoffice.jetro.go.jp
Website: https://www.jetro.go.jp/sj-visionoffice/

本資料は、執筆者の個人的な見解であり、日・サウジ・ビジョンオフィス・リヤドの公式な見解を示すものではありません。